

第 3 8 回 オール九州コンテスト規約

1 開催日時

2017年11月22日(水) 21時00分から11月23日(木/祝) 15時00分(JST)まで

2 参加資格

日本国内のアマチュア局
管内局：九州（沖縄県を含む）で運用する局
管外局：九州（沖縄県を含む）以外で運用する局

3 交信相手

管内局：日本国内のアマチュア局
管外局：管内局

4 参加部門及び種目と使用周波数

電信電話部門				電信部門			
種 目		コードナンバー		種 目		コードナンバー	
		管内局	管外局			管内局	管外局
SOP	3.5MHz バンド	KF3.5	XF3.5	SOP	1.9MHz バンド	KC1.9	XC1.9
SOP	7MHz バンド	KF7	XF7	SOP	3.5MHz バンド	KC3.5	XC3.5
SOP	14MHz バンド	KF14	XF14	SOP	7MHz バンド	KC7	XC7
SOP	21MHz バンド	KF21	XF21	SOP	14MHz バンド	KC14	XC14
SOP	28MHz バンド	KF28	XF28	SOP	21MHz バンド	KC21	XC21
SOP	50MHz バンド	KF50	XF50	SOP	28MHz バンド	KC28	XC28
SOP	144MHz バンド	KF144	XF144	SOP	50MHz バンド	KC50	XC50
SOP	430MHz バンド	KF430	XF430	SOP	144MHz バンド	KC144	XC144
SOP	マルチバンド	KFSM	XFSM	SOP	430MHz バンド	KC430	XC430
MOP	マルチバンド	KFMM	XFMM	SOP	マルチバンド	KCSM	XCSM

※シングルオペレーター(SOP)部門の最大電力は100W

アマチュア バンド	使用周波数帯	
	電 信	電 話
1.9MHz 帯	1.9075～1.9125MHz	-----
3.5MHz 帯	3.510～3.530MHz	【AM/SSB】 3.535～3.570MHz
7MHz 帯	7.010～7.040MHz	【AM/SSB】 7.060～7.140MHz
14MHz 帯	14.050～14.080MHz	【AM/SSB】 14.250～14.300MHz
21MHz 帯	21.050～21.080MHz	【AM/SSB】 21.350～21.450MHz
		【FM】 28.600～28.850MHz
28MHz 帯	28.050～28.080MHz	【FM】 29.200～29.300MHz
		【AM/SSB】 50.300～51.000MHz
50MHz 帯	50.250～50.300MHz	【FM】 51.000～52.000MHz
		【AM/SSB】 144.250～144.500MHz
144MHz 帯	144.050～144.090MHz	【FM】 144.750～145.600MHz
		【AM/SSB】 430.250～430.700MHz
430MHz 帯	430.050～430.090MHz	【FM】 432.100～434.000MHz

5 交信方法

- (1)呼び出し
 - ①電話の場合 CQ コンテスト（またはCQ 九州コンテスト）
 - ②電信の場合 CQ TEST（またはCQ 6 TEST）
- (2)コンテストナンバー交換
管内局：RS(T)＋市郡区ナンバー
管外局：RS(T)＋都府県支庁ナンバー

6 交信上の禁止事項

- (1)クロスバンドによる交信
- (2)コンテスト中の運用場所の変更（注）
- (3)シングルオペの同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射
- (4)マルチオペの同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射
- (5)マルチオペの複数地点からの運用
- (6)レピータによる交信
- (7)マルチオペでの参加者はシングルオペ（個人局）との掛け持ち運用禁止
- (8)シングルオペ部門での最大電力100Wを超える場合
（100Wを超えて参加した局はマルチオペ部門とする）**
（注）移動局かつシングルオペに限り、運用開始時のマルチプレイヤー内の運用場所変更を認める。

7 得点およびマルチプレイヤー

- (1)得点
コンテストナンバーの交換が完全に行なわれた交信を1点とする。
同一バンドにおける重複交信（同一局との2回以上の交信）（注） 0点
（注）電波型式が異なる場合の同一局との2回以上の交信も重複交信
- (2)マルチプレイヤー
交信相手局の運用場所を示す異なる市、郡、区及び都道府県。
バンドが異なれば同一市、郡、区及び都道府県であってもマルチプレイヤーとする。

8 総得点の計算方法

- (1)オールバンドの場合
〔各バンドにおける得点の和〕 × 〔各バンドで得たマルチプレイヤーの和〕
- (2)シングルバンドの場合
〔当該バンドにおける得点の和〕 × 〔当該バンドで得たマルチプレイヤーの和〕

9 書類の提出

- (1)電子ログによる場合
形式はJARL主催コンテストの電子ログと同様とする。
（なお、エクセル・ワード等のログ・サマリーシートは受け付けない。）
（電子ログ作成方法は電子ログサマリー作成ページ
<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照）
- (2)紙ログによる場合（**手書きのみ受け付けします**）
JARL 制定の「サマリーシート」および「ログシート」（または同形式のもの、A4判）を使用し
必要事項を記入して提出する。
- (3)記入内容は種目に応じて、次のとおりとする。
 - ① マルチオペの場合
全オペレータのコールサイン（コールサインがない場合は氏名）をJARL電子ログ形式では
〈MULTIOPLIST〉に記入する。
紙ログの場合はサマリーシートの意見欄に明記すること。
（同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別紙に記入する）
 - ②ニューカマーの場合：局免許年月日を電子ログサマリーあるいは紙ログ
サマリーシート意見欄に明記すること。
- (4)書類は、〔参加部門および種目〕のうち、いずれか1種目のみに提出すること。
2以上の局で参加したときは、そのいずれかの1局に限っての提出とする。
- (5)提出締切日 **2017年12月10日（日） 紙ログの場合は消印有効**

(6) 提出先

①電子ログ(E-mail)による場合 ja6test2017@jarl.com (1MB以下)

メールの件名は自局のコールサインを半角で記入する。

②紙ログの場合 郵送先

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 1777-289 楠本真一方

オール九州コンテスト係

封筒の裏面には自局の住所、氏名、コールサインを明記のこと。

(7) 個人情報の利用について

JARLは、個人情報を取得した際の利用目的の範囲内でJARLの実施する

コンテスト業務遂行(集計・審査・賞状発送・コメント集作成等)のために利用する。

10 賞

各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状を贈呈する。

ただし、入賞はJARL会員のみとし、同点の場合は最終交信時間が早い方を上位とする。

QRP及びニューカマーについてはシングルオペであれば参加部門に関係なく、別途得点の多い局から順位を決め、参加局数に応じて入賞とする。

参加局数10局以下：1位のみ。 11局～20局：2位まで。

21局～30局：3位まで。 31局以上：5位まで。

11 失格事項等

(1) 次の事項は、失格とする。

①ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について

審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合。

②この規約に定める事項に違反した場合。

12 管内登録クラブの得点および順位等

管内局として参加したその構成員(個人局、社团局登録クラブ1局)が取得した得点の和をクラブごと上位3位まで表彰する。

なお、サマリーシートに登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない。

13 結果発表

JARL NEWS

九州地方本部HP(<http://www.jarl.com/kyushu/>)で発表

コンテスト結果希望者は上記宛に**92円切手貼付のSASE(長3)**を同封のこと。

14 担当支部

鹿児島県支部コンテスト委員会